



4つの事業部を通じて、様々な側面から顧客のより良い生活を支えている

- 本社所在地：山梨県韮崎市
- 事業概要：電気保安管理、商事、人材サービス、機器製造受託
- 常時使用する従業員：97名
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：17億円
(2025年9月期)
- 法人番号：8090001011237
- Web：https://ryo-un.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
津金 洋一

【企業理念】～地域のお客様のより良い生活のために～

社名に冠した「凌雲」とは、世界遺産「泰山」にかかる雲をも凌ぐほど高く抜き出る様を表します。それは、いかなる困難も打ち破り、雲の上の高みへ登ろうとする私たちの心意気の象徴です。どうか成功させようともがき続けられれば、いつしか光は見える。理屈や根拠だけにとらわれず、強く前向きな気持ちで取り組む発想と行動力が、新しい世界を切り拓くと信じています。この「凌雲の志」を胸に、スピード感と誠意をもって地域に貢献してきましたが、今、我々は次なる挑戦として「医療機器」と「先端半導体」の二分野を新たな成長の柱とします。当社の経営資源(ヒト・モノ・カネ)を結集し、高付加価値な複合技術企業として、地域に新たな産業と雇用を創出し、地域と共に100億円企業へと飛躍します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高100億円の達成に向け、精密機器の受託製造を核とした生産能力強化と高付加価値化を起点に、成長戦略を推進。



課題

- ・機器事業部における景気変動の激しい半導体市場への依存
- ・グループ内取引への高い依存による自立的成長エンジンの不足
- ・既存事業の延長線上にない新たな競争優位性の確立
- ・事業高度化やグローバル展開を推進する組織能力の不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場建設による医療用精密機器の受託製造事業への進出
- ・医療および先端半導体分野の二軸展開による事業強靱化
- ・現在の4事業部における提供サービスの高付加価値化
- ・ERP導入を核としたDX経営の推進によるデータドリブン経営
- ・M&Aおよび戦略的アライアンスによる非連続的な成長
- ・多能工化やリスキングの推進による人的資本経営の高度化

実施体制

- 社内体制
 - ・グループ横断の100億戦略プロジェクトチームの設置
 - ・事業拡大を支える専門人材や次世代リーダーの確保・育成
 - ・人事評価制度の見直しによる挑戦を評価する組織風土の醸成
- 社外体制
 - ・山梨県や韮崎市との連携による地域貢献と事業機会の創出
 - ・金融機関等からのM&Aやガバナンス強化に関する専門的助言
 - ・親会社である(株)ミラプロとのグループ内リソースの最適活用

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです